

タカジョウ通信



株式会社 高浄
発行元：広報委員会
編集長：西明 望

《 綱領 》

我々、株式会社高浄社員は「住みよい環境創りの為、社会に奉仕する」ことを信条に努力しよう。

一食一元運動

8月末での繰り越し残高
3,621,496円

9月末での拠出金額
72,990円

決算利息
18円

合計残高
3,694,504円

ご協力誠にありがとうございます。



社長メッセージ 「全員の作品」

いつも、タカジョウグループを応援していただきありがとうございます。10月に入り、朝夕と涼しくなってきました。季節の変わり目だからこそ、体調には十分にお気をつけ下さい。

さて、世界的に有名な建築家・安藤忠雄さんのエピソードを聞きました。建築ファンはもちろんそうでない人も、一度はその名前を耳にしたことがあるでしょう。住宅や教会、美術館など、いままで多くの作品を世に送り出していますが、大阪府茨木市にも有名な教会があるようです。近くなのに知りませんでした。

芸術作品とも言える安藤忠雄さんの建築は、専門的なことは分かりませんが、柱がなかったり、構造上、複雑で「職人泣かせ!」と言われることが多かったようです。

また、「一番大切なのは、諦めずにどんな状況でも、全力を尽くせる心の強さです。」と語っているように、仕事に対しては厳しい印象を受けます。

そんな安藤忠雄さんは、自分が設計した建物が完成すると、その建築に関わった職人さんたちをわざわざ日当を支払って、全員集めるそうです。

そして、職人さんたちの前でこんなことを語ったといひます。

「この建物は、ここにいる私たちの手で完成しました。しかし、これからこの私たちの作品は、安藤忠雄の作品として、世間からは評価されるでしょう。」

おそらく、〇〇建設の職人の〇〇さんの作品と言われることはないでしょう。ただ、何度も言いますが、この作品は私の作品ではなく、私たちの作品です。私はそれを忘れません。この建物が完成したことに皆さんに心より感謝致します。」

どんな仕事も沢山の人たちとの関わりで成り立っています。タカジョウの場合は、お客様のところで業務をするスタッフは、「タカジョウさん、ありがとう」と、直接言われるかもしれません。

しかし、直接言われることのない事務所スタッフの働きもあります。出会ったことはありませんが、その作業道具を開発した方、ユニフォームを制作した方、もちろん管理営業スタッフの手助けも…。

たまたま評価されたり、感謝されたりするのが、代表の誰かだけなのであり、世の中の仕事は全て関わる人たち全員の働きで成り立っているのです。そして、そのことを忘れないからこそ、安藤忠雄さんは一流なのだと思ひます。

世界的に評価される安藤忠雄さんのこんなエピソードに、カッコいい!と感動すると共に、スタッフと一緒に全員が精一杯、感動できる仕事をしていきたいと思ひます。

今月もありがとうございました。

長井正樹

営業所活動

ビルメンテナンスグループ 天理営業所

メンバー ■本社 統括責任者/長井亨樹 ■本社 管理責任者/浅村正樹 ■統括責任者/小松克也 ■現場責任者/吾郷竹信

◆今回は天理営業所でも特に力を入れている研修の様子と社員の**熱い**気持ちをご紹介します◆

研修風景

清掃スタッフの現場で感じた素朴な疑問や提案を広い集め、働きやすさと、お客様満足度を更新し続ける貴重な時間！！

写真からも小松さんの熱意が伝わってきます



天理営業所の魅力 ～高浄の可能性～

立ち上げて1年半、まだまだ完成形とは言えないが、今の重点的活動（営業活動、求人活動、毎月の研修）は将来のエリア拡大に直結する手応えを感じている。 天理営業所 小松克也

STAFFインタビュー



Q 仕事で嬉しかったことは？
 A 新規営業訪問で仕事が受注出来たこと。特に1年以上通って受注に繋がったお客様など印象的です。

Q エピソードを教えてください。
 A 営業、管理含め色々な方と関わりができて知識など吸収できて良かったです。

Q これからタカジョウで働く新人さんへの応援メッセージをお願いします。
 A 価格競争、人員不足など問題点も多い業界ですが、自社のつよみを生かしてまだまだ発展途上だと思いますので一緒に力を合わせて頑張りましょう！

Q タカジョウに入ったきっかけは？
 A 求人雑誌を見て応募しました。

Q タカジョウに入って一番良かったことは？
 A 業界の色々なお客様と関わる事ができたこと。人との関わりが増えた事。

第三管理営業 門間健一さん

高校時代はラグビーで全国大会出場！！
持前のガッツで全て全力でがんばってます！！



環境整備点検実施中!

毎月1回、各事業所の環境整備点検を実施しています。仕事のやり方を見直し、仕事をやり易くする仕組みづくりを推進しています。みなさまの事業所にも順に訪問しますので、お楽しみに♪
今号では過去に訪問した事業所の改善事例を紹介いたします。



消耗品を保管する棚でもどこに何が何個？
保管してあるかを明記しておけば、管理が
楽になりますし、誰が見てもわかります！



写真やイラストを使ったらさらにわかりやすいですね♪



危ない!

道具の手入れを屈まず立ったまま出来るようにしました。負担が減って楽ちん♪



安全対策も重要です。地震など災害に備えて高い場所には物を置かないようにしましょう



環境整備の方法については、各事業所担当者へお気軽にご相談ください(^^)

今月の環境整備

環境整備

整理、整頓、清潔、礼儀、規律、チェックをテーマに仕事をやり易くする環境を整えて備える事。

BEFORE



某病院の備品置場を環境整備しました！そのまま置いてあったタオルも一つ一つケースに収納し、分かりやすいようにイラストを貼り付けました。

モップのホコリを除去するスペースも作り、しゃがんで作業をせずに済むようになりました！

これからも従業員さんたちの意見を取り入れながら、どんどん改善していきます☆



AFTER



9月1日～9月末まで
クレーム発生件数 6件



労働災害発生件数 0件

【内容】日常清掃作業中、床に置いてある掃除用具の入れ物を破損させてしまう。
【対応】現場確認後ご担当者様に謝罪。破損させてしまった物と同等品をご用意させていただくことでお許し頂きました。



固定されていない物は倒れやすく、床の清掃作業の際は特に注意が必要！当たり前にあるものでもちょっとした衝撃で倒れてしまい今回のようなことに繋がってしまいます。周囲の確認作業だけでなく、お客様の備品には特に注意し、状況に応じた作業を行いましょ。